

令和2年度
沖縄振興特別推進交付金

中南部都市圏駐留軍用地跡地利用 及び周辺整備検討調査業務委託

報告書

令和3年3月

沖縄県

第 I 章 はじめに

第Ⅱ章 返還及び今後返還が予定されている嘉手納飛行場
より南の駐留軍用地の跡地利用に向けた取組み状
況の整理

第Ⅲ章 中南部都市圏全体の都市構造や都市政策の取組方向の検討

— 目 次 —

第Ⅰ章 はじめに

1. 調査の背景と目的..... I-1

第Ⅱ章 返還及び今後返還が予定されている嘉手納飛行場より南の駐留軍用地の跡地利用に向けた取組み状況の整理

1-1. 嘉手納飛行場より南の駐留軍用地の跡地利用に向けた取組み状況の整理

- 1 嘉手納飛行場より南の駐留軍用地の概要..... II-1
2 各駐留軍用地の跡地利用に向けた検討状況の整理..... II-7
3 周辺市街地の整備状況の把握..... II-73
4 広域的な課題の整理..... II-82

1-2. 嘉手納飛行場より南の駐留軍用地跡地利用関係市町村個別意見交換会の開催

- 1 駐留軍用地跡地利用関係市町村との意見交換会の概要..... II-92

1-3. 既返還跡地における位置図平面図等の修正

- 1 既返還跡地における位置図平面図等の修正..... II-131

第Ⅲ章 中南部都市圏全体の都市構造や都市政策の取組方向の検討

1-1. 新沖縄発展戦略等の把握

- 1 新沖縄発展戦略等における中南部都市圏の基本的方向..... III-1

1-2. 中南部都市圏全体の都市構造や都市政策の取組方向の検討

- 1 上位計画等から導き出される都市政策の検討..... III-45
2 中南部都市圏の現状及び課題の整理..... III-54
3 「広域構想」の実現に向けた今後の方向性の検討..... III-63
4 駐留軍用地跡地利用を見据えた中南部都市圏の将来像..... III-66

第 I 章 はじめに

1. 調査の背景と目的

「沖縄 21 世紀ビジョン」では、今後返還が予定されている嘉手納飛行場より南の大規模な基地返還跡地の開発においては、広域的な観点から、各跡地利用計画を総合的に調整し、周辺都市地域と一体となった効率的整備を図ることとしている。

平成 25 年 1 月に策定した、「中南部都市圏駐留軍用地跡地利用広域構想」（以下「広域構想」という。）では、中南部都市圏を一体としてとらえ、各跡地の特性を活かしつつ、広域的な観点からの連携した開発により、中南部の都市構造を再編し、機能を高度化した、沖縄全体の発展につながる都市の形成を目指すこととしている。

西海岸地域について、「21 世紀ビジョン基本計画」では、特に沿岸に都市の連たんする地域については、海兵、公園等の一体的な整備を促進するとともに、観光施設の集積を図り、快適で魅力ある世界水準の都市型オーシャンフロント・リゾート地の形成を目指すこととしている。

また、令和 2 年 4 月の「新沖縄発展戦略」においては、東海岸地域に南北に延びるもう一つの経済の背骨を構築し、西海岸地域との連携を図りながら強固な経済の形成が期待できるとしている。

さらに、同戦略の県土の方向性において、中南部圏域においては、中南部都市圏域を一体の都市圏域としてとらえ、駐留軍用地の返還も見据えた都市計画区域の再編も視野に入れた取組みの必要性など基本的な方向性を示している。

嘉手納飛行場より南の駐留軍用地の返還が予定されている関係 6 市町村では、跡地利用に向けた取組みが進められているが、返還時期がそれぞれ異なり、また、取組みの熟度も異なっている。また、「広域構想」の策定から 8 年が経過し、周辺開発の動向等を踏まえて実現に向けた取組みが必要となっている。

このため、本調査では、関係 6 市町村及び沖縄県による「嘉手納より南の駐留軍用地跡地利用関係市町村個別意見交換会」（以下、「関係市町村個別意見交換会」という。）を開催し、「広域構想」の意義について理解の深度化を図り、広域的視点からの課題や跡地利用推進に向けた課題等の意見交換を行い、「広域構想」の実現に向けて取り組むとともに、返還及び今後返還が予定されている嘉手納飛行場より南の駐留軍用地の跡地利用を見据えた中南部都市圏全体の都市構造や都市政策の取組み方向について検討を行うことを目的とする。

なお、過年度は「嘉手納より南の駐留軍用地跡地利用担当者会議」を開催していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、今年度は開催方法を全体会議から「関係市町村個別意見交換会」に変更し開催する。